

はじめに

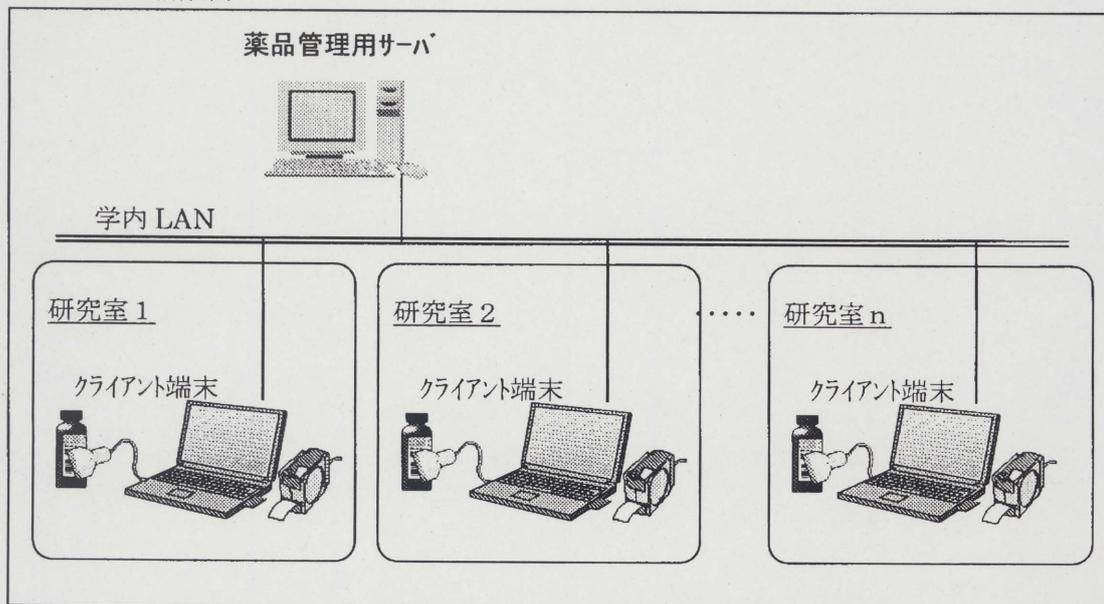
薬品管理システム CRIS は、いつ・誰が・どの薬品を・何に・どれだけ 使用したかを簡単かつ正確に履歴として記録できます。PRTR 法など各種法規則にも対応し、化学薬品を扱う研究室の管理業務を支援します。

1. 機能概要

- 1) 薬品に応じたビン単位管理と重量管理の使い分けで効率的な管理ができます。
- 2) PRTR、労働安全衛生法、消防法、高圧ガス法、毒劇物取締法で指定薬品の管理が可能です。
- 3) 共有登録で他部門と薬品の共有が可能になります。
- 4) 化合物、高圧ガスの管理が可能です。

2. システム構成

1) システム構成例



各研究室に薬品管理システムの端末を設置いただき、薬品量を登録いただくことで、学内に設置した薬品管理システム用サーバで薬品の一括管理ができます。

各研究室の薬品保有量の集計と薬品使用量・使用履歴の記録および集計・管理を行います。

3. ソフトウェア機能

3.1 機能一覧

- 1) ログイン
- 2) 薬品入出庫
- 3) 検索
 - ①使用履歴
 - ②使用量集計
 - ③在庫一覧
- 4) 管理部署別集計
- 5) 不用薬品登録
- 6) 化合物・高圧ガス管理
- 7) 法規対応
 - ①PRTR
 - ②消防
 - ③安全衛生
- 8) 使用者管理
- 9) 薬品情報登録

3.2 ログイン

本システムは、ID とパスワードによる認証を行います。

管理者によって ID とパスワード発行の発行を受けたものだけが使用(ログイン)することができます。

3.3 薬品入出庫

1) 入庫

薬品瓶のラベルに印刷されているバーコードを読み取り、管理用バーコードラベルを発行します。

管理用バーコードラベルは薬品瓶に貼り付け薬品瓶毎の管理に利用します。

ビン単位の本数管理と使用量を管理する重量単位の管理が可能です。

2) 出庫(使用登録)

薬品の使用はビン単位と重量単位で登録することができます。

重量単位の登録では、クライアント端末用パソコンに接続された電子天秤(オプション)から重量を読み込むことができます。

また、重量は手入力でも登録できます。

3) 薬品情報の参照

薬品瓶のラベルに印刷されているバーコードを読み取り薬品情報を参照(表示)することができます。

薬品入庫時や出庫(使用登録)時に、薬品情報を参照することができます。

3.4 検索機能

検索条件(日付・使用者・薬品ID・研究室・保管場所・薬品・メーカー等)を指定して、使用履歴・使用量集計・在庫の一覧表を表示することができます。

集計結果は、PDF、EXCELまたはタブ区切りファイルに出力できます。

- 1) 薬品使用履歴の検索と集計ができます。
- 2) 薬品使用量の集計ができます。
- 3) 薬品在庫一覧(保有量)の集計ができます。

3.5 管理部署別の集計

研究室毎に、薬品種別毎、消防法、高圧ガス等保有量の集計ができます。

3.6 不用薬品登録

各研究室で不用になった薬品の登録が出来ます。

不用薬品を集計することで、廃棄薬品の把握ができます。

3.7 化合物・高圧ガス管理

購入薬品以外にも化合物及び高圧ガスの管理ができます。

3.8 法規への対応

1) PRTR

PRTRで指定された薬品の使用履歴・使用量の集計が可能です。

2) 消防法

所内のスペース情報(防火区画情報等)を登録することで、区画毎の消防法の集計及び薬品の在庫状況等の集計が可能です。

3) 労働安全衛生

労働安全衛生法で指定の有機溶剤等・特定化学物質等の集計が可能です。

4) その他

毒劇物取締法、麻薬取締法、覚醒剤取締法で指定薬品の集計が可能です。

3.9 利用者管理

利用者毎に利用できる権限(範囲)を設定することができます。

3.10 薬品マスタ情報の登録

薬品マスタ情報に、使用目的・グレード・用途・管理区分・管理部署・保管方法・廃棄形態・薬品種別・ラベル種別・メーカー・注文先を、登録しておきます。

薬品入出庫にこの薬品マスタ情報を参照し薬品の登録を行います。

試薬メーカーの薬品データは、お客様で入手いただいたデータを本システムに登録するものとします。

以上